

**17日、東京で指定  
講習制度説明会**

ふくせん

全国福祉用具専門相談員協会(ふくせん)は福祉用具専門相談員指定講習制度説明会を、17日午後1時半から東京都台東区・中央法規ビルで開く。

同協会は2015年4月からの講習カリキュラム変更や講習時間数拡大、修了評価実施などの見直しを受けて説明会を企画。

東祐二厚生労働省老健局振興課福祉用具・住宅改修指導官が指定講習見直しをテーマに基調講演。関係者が福

社用具サービス計画作成ガイドライン、指定講習講師養成に向けた研修事業などを紹介する。

参加費2000円(資料代)。対象者は都道府県・政令市職員、同講習事業者等。申し込み締め切り14日。

**講師役・スーパーバイザー養成研修も**

11月には指定講習などで講義・演習できる専門相談員を養成する「福祉用具サービス計画作成スーパーバイザー養成研修」を、東京と大阪で開催する。

大阪会場は7、8日に大阪リバーサイドホ

テル、東京会場は14、15日、お茶の水ケアサービス学院で開催。スーパービジョン、指導計画作成等テーマに講義・演習を行う。修了者は同協会ホームページで公表し、指定講習講師として紹介する。

定員各会場50人。受講料1万5000円(テキスト代込み)。対象は同協会会員(研修会当日までの入会でも可)で実務経験5年以上の従事者等。申し込み締め切り今月7日。申し込みは同協会ホームページ<http://www.nfsk.com>。問い合わせは☎03(5418)7700。